事例No.	1799
公表年度	R4
団体の属性	中核市
団体名	千葉県柏市

事例区分	公営企業

タグ	・下水道事業 ・（行政改革）業務の効率化 ・公共施設の集約化等

事例種類	包括委託

事例内容・タイトル

公共下水道の包括的予防保全型維持管理業務委託

出典

公営企業の持続可能な経営の確保に向けた先進・優良事例集

【千葉県柏市】
公共下水道の包括的予防保全型維持管理業務委託

包括委託 **下水道事業**

千葉県柏市上下水道局下水道工務課

● 取組の概要

下水道の老朽化が進む中、下水道の施設の保全及び機能の確保、事故等の防止を目的とした維持管理を実現するため、下水道管路施設の包括的民間委託を行った。

◆総事業費　統括管理費 72,504千円　　計画的維持管理費 708,790千円
計画的改築費 2,461,112千円　　ストマネ計画関連業務 95,038千円

◆背景

- 千葉県柏市は、下水道が布設され、不具合が多くなるといわれる35年以上経過している管きょが全体の3割以上あり、限られた予算及び職員の範囲で維持管理を行うことが困難となっていた。
- これらの課題を解決するため、包括的民間委託を導入することとした。

◆具体的内容

- 点検・調査、設計、改築工事、ストックマネジメント計画の見直し等をパッケージ化し複数年度契約とすることで効率化を図り、質の確保と向上及びコスト縮減を図った。
- 複数年度契約委託前に調査を実施し、管きょの緊急度が高いものを対象に改築業務の設計及び更生工事対象とし、全国初の改築を主体とした包括委託を実施した。

◆効果

- 業務のパッケージ化により、人件費及び業務費用が削減された（年間約1億円）。
- パッケージ化契約により、管きょの緊急度を把握し予防保全型維持管理が可能となった。
- 調査結果をもとにハザードマップを作成し、管きょの不具合を可視化できるようになった。

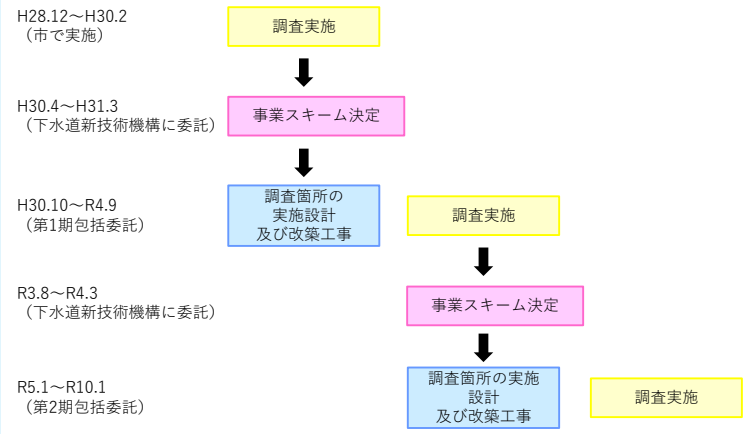
● 取組のポイント

- 調査時期と改築工事時期をずらして不良箇所の再精査を確実に実施し、改築工事が必要な箇所のみを対象とするように工夫した。また、包括委託の実施により、調査から設計、工事までの期間を短縮することができるようになった。
- 包括委託内構成員が連携をとり、各専門分野のクロスチェックを行うことで精度・品質の向上につながった。
- 管きょの実態を把握し、現状に合わせてストックマネジメント計画の見直しを図った。

● 公営企業情報

- 行政区域内人口　430,096人（令和4年1月1日時点）
- 行政区域内面積　114.74km^2（令和4年1月1日時点）
- 処理区域内人口　390,717人（令和3年度決算）

発注スキーム



● 取組のスケジュール

- 平成28年11月に検討を開始し、平成30年4月にプロポーザルによる公募。
- 平成30年10月から令和4年9月までの4年間事業運用。

● 今後の展望

- 仕様書内で想定していなかった業務が発生したため、今後本委託の課題を盛り込み次期包括委託につなげる。
- 今後、市内全域の管渠の状態を把握し、より精度の高い計画を作成し、実施する。